

# 新潟県流域下水道維持管理年報

令和3年度  
(2021年度)



公益財団法人 新潟県下水道公社



## はじめに

公益財団法人新潟県下水道公社は、新潟県流域下水道施設の維持管理を主業務として昭和56年に設立されて以来、新潟県のご指導と流域関連市町村等のご協力により、流域下水道を効果的に機能させると共に、下水道をとりまく諸問題に取り組んで参りました。

当公社の設立目的は、「県民の皆様の健康的で快適な居住環境の向上」及び「公共用水域の水質の保全」に寄与し、もって「公衆衛生の向上」、「自然環境の保全・循環型社会の形成」に資することにあります。

また、当公社の存立のミッション(使命)については、①「適正な水質管理」、②「汚泥の円滑・適正な処理」、③「維持管理業務の効率的執行」及び④「専門技術者の育成・確保」の四つと捉えており、ミッション達成に努め、住民生活に不可欠な基幹的公共施設である下水道をいかなる場合においても万全に維持することが、公社の目的を遂行する上で必要であると認識しております。

当公社では、「県民の皆様への積極的な情報発信」として、下水道の日のイベント「よみがえる”みず”わくわくフェスタ」を、また、市町村職員の下水道初級者向けに「下水道維持管理技術講習会」を共に公益財団法人へ移行した平成24年度から開催してきました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和2、3年度開催を中止としましたが、小学生に対するリモートによる見学会等、全世代に様々な媒体を通じて情報発信を行うとともに令和4年度からはイベントも再開して社会インフラとしての下水道知識の普及・啓発と技術者育成に引き続き取り組んでいくこととしております。

新潟県の流域下水道は、信濃川下流流域下水道の新潟、新津、長岡浄化センター(中越流泥処理センターを含む)、魚野川流域下水道の六日町、堀之内浄化センター、阿賀野川流域下水道の新井郷川浄化センター及び西川流域下水道の西川浄化センターの4流域7浄化センターが稼働しており、当公社は、これら施設の運転管理業務を県から受託しています。

令和3年度は、年間79,255,229m<sup>3</sup>の汚水処理を行い、汚泥処理では、発生した脱水ケーキ24,236t、乾燥汚泥4,461tを、セメント原料や下水汚泥発酵肥料等で100%有効利用しました。

また、各浄化センターにおいては、汚泥処理工程で嫌気性消化を行っており、汚泥をメタン発酵させてバイオガス(消化ガス)として8,256,847m<sup>3</sup>を回収し、そのうち消化槽の加温用燃料として440,171m<sup>3</sup>、汚泥乾燥設備用燃料として2,045,740m<sup>3</sup>、消化ガス発電として4,495,854m<sup>3</sup>を有効利用(総量6,981,765m<sup>3</sup>)しました。これは温室効果ガスの二酸化炭素として、8,324tを削減したことになります。

この年報は、令和3年度の流域下水道7浄化センター及び中越流泥処理センターの運転管理状況を資料としてまとめたものであります。関係各位の業務の参考になれば幸いです。

令和4年12月

公益財団法人 新潟県下水道公社  
理事長 外川 忠利

# 新潟県流域下水道維持管理年報

## 目 次

### I 会社の概要

1 沿 革	1
2 名 称	3
3 事務局所在地	3
4 支所所在地	3
5 設立目的	3
6 事 業	4
7 基本財産	4
8 組織及び職員配置図	5
9 分掌事務	6
10 令和2年度 正味財産増減計算書	7
11 流入水量と汚泥処理の状況	8
12 各処理区の見学の状況	10
13 各処理区の現況	11
14 中越地区流域下水汚泥処理区図	12

### II 新潟処理区

1 信濃川下流流域下水道(新潟処理区)計画図	15
2 新潟浄化センター全体配置図	17
3 処理設備フローシート	18
表-1 主要設備の概要	19
4 面整備と流入水量及び普及率等の推移	20
表-2 月別市町村流入水量	21
表-3 年度別市町村流入水量	21
表-4 年度別流入水量・処理人口・処理面積	21
5 水処理・汚泥処理状況	22
(1) 水質管理状況	22
(2) 汚泥管理状況	22

表-5	水処理状況	24
表-6	汚泥処理状況	30
表-7	汚泥等処分状況	32
表-8	精密試験(1)	34
表-9	精密試験(2)	36
表-10	脱水・乾燥汚泥溶出試験	38
表-11	脱水・乾燥汚泥含有試験	39
表-12	栄養塩類(窒素・リン)試験	40
表-13	消化ガス試験	42
6	放流先環境調査	43
(1)	調査方法	43
(2)	調査結果	43
表-14	放流先水質調査	44
表-15	放流先底質調査	44
7	機械・電気設備	45
(1)	設備の運転状況	45
表-16	主要設備の運転時間	46
表-17	電力使用量	48
表-18	燃料、上水等使用量	50
(2)	設備の故障状況	52
表-19	故障発生状況	52
表-20	設備の修繕・改良状況	58
(3)	設備の点検状況	61
表-21	委託点検	61
表-22	自主点検	62

### III 新津処理区

1	信濃川下流流域下水道(新津処理区)計画図	67
2	新津浄化センター全体配置図	69
3	処理設備フローシート	70

表－1 主要設備の概要	71
4 面整備と流入水量及び普及率等の推移	72
表－2 月別市町村流入水量	73
表－3 年度別市町村流入水量	73
表－4 年度別流入水量・処理人口・処理面積	73
5 水処理・汚泥処理状況	74
(1) 水質管理状況	74
(2) 汚泥管理状況	75
表－5 水処理状況	76
表－6 汚泥処理状況	80
表－7 汚泥等処分状況	82
表－8 精密試験(1)	84
表－9 精密試験(2)	86
表－10 脱水汚泥溶出試験	88
表－11 脱水汚泥含有試験	89
表－12 栄養塩類(窒素・リン)試験	90
表－13 消化ガス試験	90
6 放流先環境調査	92
(1) 調査方法	92
(2) 調査結果	92
表－14 放流先水質調査	93
表－15 放流先底質調査	93
7 機械・電気設備	94
(1) 設備の運転状況	94
表－16 主要設備の運転時間	96
表－17 電力使用量	100
表－18 燃料、上水等使用量	102
(2) 設備の故障状況	104
表－19 故障発生状況	104
表－20 設備の修繕・改良状況	109

(3) 設備の点検状況	113
表-21 委託点検	113
表-22 自主点検	114

#### IV 新井郷川処理区

1 阿賀野川流域下水道(新井郷川処理区)計画図	119
2 新井郷川浄化センター全体配置図	121
3 処理設備フローシート	122
表-1 主要設備の概要	123
4 面整備と流入水量及び普及率等の推移	124
表-2 月別市町村流入水量	125
表-3 年度別市町村流入水量	125
表-4 年度別流入水量・処理人口・処理面積	125
5 水処理・汚泥処理状況	126
(1) 水質管理状況	126
(2) 汚泥管理状況	127
表-5 水処理状況	128
表-6 汚泥処理状況	132
表-7 汚泥等処分状況	134
表-8 精密試験(1)	136
表-9 精密試験(2)	138
表-10 脱水汚泥溶出試験	140
表-11 脱水汚泥含有試験	141
表-12 栄養塩類(窒素・リン)試験	142
表-13 消化ガス試験	142
6 放流先環境調査	144
(1) 調査方法	144
(2) 調査結果	144
表-14 放流先水質調査	145
表-15 放流先底質調査	145

7 機械・電気設備	146
(1) 設備の運転状況	146
表-16 主要設備の運転時間	148
表-17 電力使用量	152
表-18 燃料、上水等使用量	156
(2) 設備の故障状況	158
表-19 故障発生状況	158
表-20 設備の修繕・改良状況	161
(3) 設備の点検状況	164
表-21 委託点検	164
表-22 自主点検	165

## V 西川処理区

1 西川流域下水道(西川処理区)計画図	169
2 西川浄化センター全体配置図	171
3 処理設備フローシート	172
表-1 主要設備の概要	173
4 面整備と流入水量及び普及率等の推移	176
表-2 月別市町村流入水量	177
表-3 年度別市町村流入水量	177
表-4 年度別流入水量・処理人口・処理面積	177
5 水処理・汚泥処理状況	178
(1) 水質管理状況	178
(2) 汚泥管理状況	178
表-5 水処理状況	180
表-6 汚泥処理状況	184
表-7 汚泥等処分状況	186
表-8 精密試験(1)	188
表-9 精密試験(2)	190
表-10 脱水汚泥溶出試験	192



表-11 脱水汚泥含有試験 .....	193
表-12 栄養塩類(窒素・リン)試験 .....	194
表-13 消化ガス試験 .....	194
6 放流先環境調査 .....	196
(1) 調査方法 .....	196
(2) 調査結果 .....	196
表-14 放流先水質調査.....	197
表-15 放流先底質調査.....	197
7 機械・電気設備.....	198
(1) 設備の運転状況.....	198
表-16 主要設備の運転時間.....	200
表-17 電力使用量.....	206
表-18 燃料、上水等使用量.....	214
(2) 設備の故障状況.....	216
表-19 故障発生状況.....	216
表-20 設備の修繕・改良状況.....	220
(3) 設備の点検状況.....	222
表-21 委託点検.....	222
表-22 自主点検.....	223

## VI 長岡処理区

1 信濃川下流流域下水道(長岡処理区)計画図 .....	229
2 長岡浄化センター全体配置図 .....	231
3 処理設備フローシート .....	232
表-1 主要設備の概要.....	233
4 面整備と流入水量及び普及率等の推移.....	234
表-2 月別市町村流入水量.....	235
表-3 年度別市町村流入水量 .....	235
表-4 年度別流入水量・処理人口・処理面積 .....	235
5 水処理・汚泥処理状況 .....	236

(1) 水質管理状況	236
(2) 汚泥管理状況	237
表－5 水処理状況	238
表－6 汚泥処理状況	242
表－7 汚泥等処分状況	244
表－8 精密試験(1)	246
表－9 精密試験(2)	248
表－10 脱水汚泥溶出試験	250
表－11 脱水汚泥含有試験	251
表－12 栄養塩類(窒素・リン)試験	252
表－13 消化ガス試験	252
6 放流先環境調査	254
(1) 調査方法	254
(2) 調査結果	254
表－14 放流先水質調査	255
表－15 放流先底質調査	255
7 機械・電気設備	256
(1) 設備の運転状況	256
表－16 主要設備の運転時間	258
表－17 電力使用量	260
表－18 燃料、上水等使用量	262
(2) 設備の故障状況	264
表－19 故障発生状況	264
表－20 設備の修繕・改良状況	266
(3) 設備の点検状況	269
表－21 委託点検	269
表－22 自主点検	270

## VII 六日町処理区

1 魚野川流域下水道(六日町処理区)計画図	273
-----------------------	-----

2	六日町浄化センター全体配置図	275
3	処理設備フローシート	276
	表-1 主要設備の概要	277
4	面整備と流入水量及び普及率等の推移	278
	表-2 月別市町村流入水量	279
	表-3 年度別市町村流入水量	279
	表-3-2 年度別し尿受入量	279
	表-4 年度別流入水量・処理人口・処理面積	279
5	水処理・汚泥処理状況	280
(1)	水質管理状況	280
(2)	汚泥管理状況	281
	表-5 水処理状況	282
	表-6 汚泥処理状況	286
	表-7 汚泥等処分状況	288
	表-8 精密試験(1)	290
	表-9 精密試験(2)	292
	表-10 脱水汚泥溶出試験	294
	表-11 脱水汚泥含有試験	295
	表-12 栄養塩類(窒素・リン)試験	296
	表-13 消化ガス試験	296
6	放流先環境調査	298
(1)	調査方法	298
(2)	調査結果	298
	表-14 放流先水質調査	299
	表-15 放流先底質調査	299
7	機械・電気設備	300
(1)	設備の運転状況	300
	表-16 主要設備の運転時間	302
	表-17 電力使用量	304
	表-18 燃料、上水等使用量	306

(2) 設備の故障状況	308
表-19 故障発生状況	308
表-20 設備の修繕・改良状況	310
(3) 設備の点検状況	313
表-21 委託点検	313
表-22 自主点検	314

## VIII 堀之内処理区

1 魚野川流域下水道(堀之内処理区)計画図	317
2 堀之内浄化センター全体配置図	319
3 処理設備フローシート	320
表-1 主要設備の概要	321
4 面整備と流入水量及び普及率等の推移	322
表-2 月別市町村流入水量	323
表-3 年度別市町村流入水量	323
表-4 年度別流入水量・処理人口・処理面積	323
5 水処理・汚泥処理状況	324
(1) 水質管理状況	324
(2) 汚泥管理状況	325
表-5 水処理状況	326
表-6 汚泥処理状況	330
表-7 汚泥等処分状況	332
表-8 精密試験(1)	334
表-9 精密試験(2)	336
表-10 脱水汚泥溶出試験	338
表-11 脱水汚泥含有試験	339
表-12 栄養塩類(窒素・リン)試験	340
表-13 消化ガス試験	340
6 放流先環境調査	342
(1) 調査方法	342

(2) 調査結果	342
表-14 放流先水質調査	343
表-15 放流先底質調査	343
7 機械・電気設備	344
(1) 設備の運転状況	344
表-16 主要設備の運転時間	346
表-17 電力使用量	348
表-18 燃料、上水等使用量	350
(2) 設備の故障状況	352
表-19 故障発生状況	352
表-20 設備の修繕・改良状況	353
(3) 設備の点検状況	354
表-21 委託点検	354
表-22 自主点検	355

## IX 中越流泥処理センター

1 中越地域流域下水汚泥処理事業	359
2 中越流泥処理センター全体配置図	360
3 処理設備フローシート	361
表-1 主要設備の概要	362
4 汚泥処理状況	363
(1) 汚泥処理状況	363
(2) 運転状況	363
表-2 年度別汚泥受入状況	364
表-3 汚泥処理状況	364
表-4 乾燥汚泥搬出状況	364
表-5 乾燥汚泥溶出試験	366
表-6 乾燥汚泥含有試験	367
5 機械・電気設備	368
(1) 設備の運転状況	368

表-7 主要設備の運転時間	368
表-8 電力使用量	370
表-9 燃料、上水等使用量	370
(2) 設備の故障状況	372
表-10 故障発生状況	372
表-11 設備の修繕・改良状況	373
(3) 設備の点検状況	374
表-12 委託点検	374
表-13 自主点検	374

## X 資 料

1 汚泥の放射性物質測定結果	377
2 分析方法及び報告下限値	378
3 数値の取扱方法	380
4 用語解説	381

# I 公社の概要





# 1 沿革

## [公益財団法人新潟県下水道公社]

昭和56年(1981年)3月4日	財団法人新潟県下水道公社設立者会議において発起人全員の賛同を得る
3月14日	財団法人新潟県下水道公社設立認可申請
4月1日	財団法人新潟県下水道公社設立認可(新潟県指令監第1146号) 財団法人新潟県下水道公社設立
4月30日	財団法人新潟県下水道公社設立登記完了
昭和58年(1983年)3月31日	寄附行為の変更認可(新潟県指令監第271号)
昭和60年(1985年)4月1日	寄附行為の変更認可(新潟県指令監第263号)
昭和61年(1986年)5月26日	財団法人新潟県下水道公社5周年記念式典挙行
昭和63年(1988年)3月31日	寄附行為の変更認可(新潟県指令監第1526号)
平成2年(1990年)4月1日	寄附行為の変更認可(新潟県指令監第78号)
平成3年(1991年)5月29日	財団法人新潟県下水道公社10周年記念式典挙行
平成4年(1992年)3月31日	寄附行為の変更認可(新潟県指令監第1286号)
平成6年(1994年)4月1日	下水道排水設備工事責任技術者認定登録事業開始
平成7年(1995年)4月1日	寄附行為の変更認可(新潟県指令監第27号)
平成9年(1997年)12月24日	寄附行為の変更認可(新潟県指令監第588号)
平成11年(1999年)4月1日	寄附行為の変更認可(新潟県指令監第137号)
平成11年(1999年)12月28日	寄附行為の変更認可(新潟県指令監第1520号)
平成23年(2011年)11月30日	公益財団法人新潟県下水道公社への移行認定申請
平成24年(2012年)1月19日	新潟県公益認定等審議会から公益認定の答申(新潟県公益新第78号)
3月29日	公益財団法人新潟県下水道公社設立認定(新潟県下水第433号)
4月1日	公益財団法人新潟県下水道公社設立
5月1日	公益財団法人新潟県下水道公社設立登記完了

## [新潟処理区]

昭和55年(1980年)10月1日	信濃川下流流域下水道新潟処理区供用開始 新潟市(東部地区)通水開始
昭和56年(1981年)4月1日	受託事業開始
10月23日	亀田町(現新潟市)通水開始
昭和59年(1984年)10月1日	横越村(現新潟市)通水開始

## [新津処理区]

昭和56年(1981年)5月1日	新津市(現新潟市)公共下水道運転管理業務受託 (流域下水道編入を前提に一部供用開始)
昭和58年(1983年)4月1日	新津支所設置 信濃川下流流域下水道新津処理区供用開始 受託事業開始
昭和60年(1985年)9月1日	五泉市通水開始
昭和61年(1986年)8月1日	小須戸町(現新潟市)通水開始
昭和63年(1988年)3月31日	村松町(現五泉市)通水開始
平成15年(2003年)1月15日	新津市(現新潟市)し尿受入施設供用開始

[新井郷川処理区]

平成10年(1998年)3月31日 阿賀野川流域下水道新井郷川処理区供用開始  
新潟市(北部地区)、豊栄市(現新潟市) 通水開始

平成10年(1998年)4月1日 新井郷川支所設置  
受託事業開始

平成12年(2000年)4月26日 聖籠町通水開始

平成14年(2002年)10月1日 新発田市通水開始

平成15年(2003年)4月1日 豊浦町(現新発田市) 通水開始

平成17年(2005年)3月31日 阿賀野市通水開始

平成17年(2005年)4月1日 紫雲寺町(現新発田市) 通水開始

[西川処理区]

平成14年(2002年)4月1日 西川支所設置  
受託事業開始

9月1日 西川流域下水道西川処理区供用開始  
新潟市、西川町(現新潟市) 通水開始

平成16年(2004年)10月1日 巻町、味方村(現新潟市) 通水開始

平成17年(2005年)10月1日 旧岩室村(現新潟市) 通水開始

平成18年(2006年)3月15日 吉田町(現燕市) 通水開始

平成18年(2006年)10月6日 旧分水町(現燕市) 通水開始

平成19年(2007年)3月31日 旧月潟村、旧潟東村、旧中之口村(現新潟市) 通水開始

平成25年(2013年)4月1日 弥彦村通水開始

[長岡処理区]

昭和60年(1985年)4月1日 長岡支所設置  
受託事業開始

7月1日 信濃川下流流域下水道長岡処理区供用開始  
長岡市(西部地区) 通水開始

昭和62年(1987年)9月16日 越路町(現長岡市) 通水開始

平成元年(1989年)5月18日 三島町(現長岡市) 通水開始

平成5年(1993年)3月31日 小千谷市通水開始

10月1日 与板町(現長岡市) 通水開始

平成8年(1996年)3月31日 川口町(現長岡市) 通水開始

[六日町処理区]

平成2年(1990年)4月1日 六日町支所設置  
受託事業開始

8月1日 魚野川流域下水道六日町処理区供用開始  
六日町(現南魚沼市) 通水開始

平成4年(1992年)4月1日 塩沢町(現南魚沼市) 通水開始

平成30年(2018年)4月1日 南魚沼市し尿等受入施設運転監視業務受託 供用開始

### 〔堀之内処理区〕

平成4年(1992年)4月1日 堀之内支所設置  
受託事業開始  
8月1日 魚野川流域下水道堀之内処理区供用開始  
堀之内町(現魚沼市)通水開始  
平成5年(1993年)6月1日 広神村(現魚沼市)通水開始  
7月1日 小出町、湯之谷村(いずれも現魚沼市)通水開始

### 〔国府川処理区〕

平成7年(1995年)4月1日 国府川支所設置  
受託事業開始  
7月1日 国府川流域下水道国府川処理区供用開始  
佐和田町、真野町(いずれも現佐渡市)通水開始  
平成9年(1997年)12月1日 金井町(現佐渡市)通水開始  
平成10年(1998年)3月31日 畑野町(現佐渡市)通水開始  
平成11年(1999年)6月1日 新穂村(現佐渡市)通水開始  
平成26年(2014年)4月1日 新潟県から佐渡市へ移管  
佐渡市より国府川浄化センター等運転監視保守業務を受託  
平成27年(2015年)3月31日 佐渡市国府川浄化センター等運転監視保守業務の受託終了  
国府川支所廃止

**2 名 称** 公益財団法人新潟県下水道公社  
(平成24年4月1日 公益財団法人新潟県下水道公社に移行)

**3 事務局所在地** 新潟市東区下山3丁目680番地 新潟浄化センター内

### 4 支所所在地

新津支所	新潟市秋葉区古田ノ内大野開2番地 新津浄化センター内
新井郷川支所	新潟市北区名目所1丁目167番地 新井郷川浄化センター内
西川支所	新潟市西区笠木339番地 西川浄化センター内
長岡支所	長岡市上柳町257番地3 長岡浄化センター内
六日町支所	南魚沼市五日町1967番地5 六日町浄化センター内
堀之内支所	魚沼市新道島364番地 堀之内浄化センター内

### 5 目 的(定款第3条)

「公社は、流域及び公共下水道等の維持管理をはじめ、下水道に関する調査・研究、下水道知識の普及・啓発等及び下水道排水設備工事責任技術者の認定・登録を行うことにより、県民の健

康的で快適な居住環境の向上及び公共用水域の水質の保全に寄与し、もって公衆衛生の向上及び自然環境の保全・循環型社会の形成に資することを目的とする。」

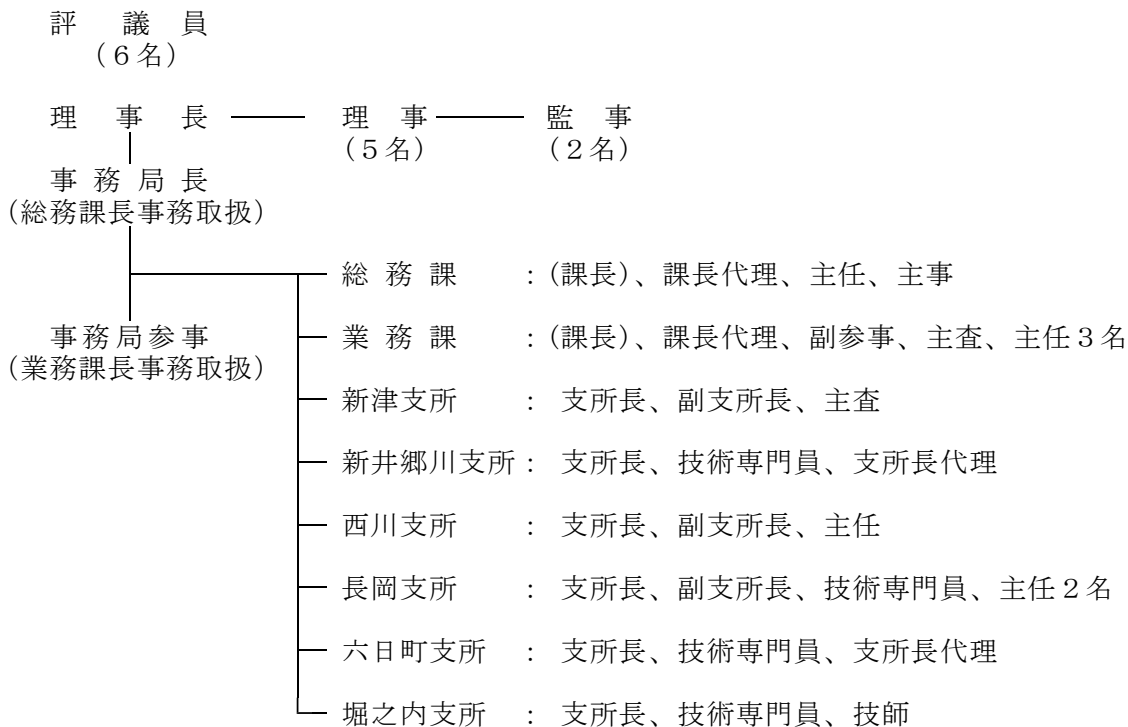
## 6 事業(定款第4条)

- (1) 流域及び公共下水道等の維持管理
- (2) 地方公共団体の実施する下水道事業に対する協力・支援
- (3) 下水道処理技術等に関する調査・研究
- (4) 下水道技術者の育成
- (5) 県民に対する下水道知識の普及・啓発
- (6) 下水道排水設備工事責任技術者の認定、登録
- (7) その他前条の目的を達成するために必要な事業

## 7 基本財産 (出捐金) 70,100千円

新潟県	34,800千円		
市町村	35,300千円		
(市町村の内訳)			
新潟処理区	新潟市	4,369千円	亀田町(現新潟市) 1,207千円
	横越町(現新潟市)	555千円	
新津処理区	新津市(現新潟市)	1,195千円	五泉市 1,388千円
	村松町(現五泉市)	725千円	小須戸町(現新潟市) 561千円
新井郷川処理区	新潟市	656千円	新発田市 1,364千円
	豊栄市(現新潟市)	1,102千円	京ヶ瀬村(現阿賀野市) 530千円
	水原町(現阿賀野市)	686千円	笹神村(現阿賀野市) 525千円
	聖籠町	890千円	豊浦町(現新発田市) 509千円
	紫雲寺町(現新発田市)	438千円	
西川処理区	新潟市	1,001千円	西川町(現新潟市) 566千円
	巻町(現新潟市)	766千円	吉田町(現燕市) 810千円
	分水町(現燕市)	627千円	岩室村(現新潟市) 549千円
	味方村(現新潟市)	486千円	瀧東村(現新潟市) 494千円
	月潟村(現新潟市)	491千円	中之口村(現新潟市) 510千円
	弥彦村	500千円	
長岡処理区	長岡市	1,988千円	小千谷市 1,335千円
	越路町(現長岡市)	708千円	三島町(現長岡市) 474千円
	与板町(現長岡市)	495千円	川口町(現長岡市) 500千円
六日町処理区	六日町(現南魚沼市)	870千円	塩沢町(現南魚沼市) 730千円
堀之内処理区	堀之内町(現魚沼市)	560千円	小出町(現魚沼市) 642千円
	湯之谷村(現魚沼市)	519千円	広神村(現魚沼市) 479千円
旧国府川処理区	佐和田町(現佐渡市)	559千円	金井町(現佐渡市) 501千円
	新穂村(現佐渡市)	471千円	畑野町(現佐渡市) 475千円
	真野町(現佐渡市)	494千円	

## 8 組織及び職員配置図 (令和4年3月31日現在)



項目	事務	技 術				合計	項目	事務	技 術				合計
		土木	化学	電気	機械				土木	化学	電気	機械	
総務課	4					4	西川支所			1	1	1	3
総務課長	1					1	支所長				1		1
課長代理	1					1	副支所長					1	1
副参事							主任			1			1
主任	1					1	長岡支所			3	1	1	5
主事	1					1	支所長					1	1
業務課			3	1	3	7	副支所長			1			1
業務課長						1	技術専門員			1			1
課長代理			1			1	主任			1	1		2
副参事			1				六日町支所			1	1	1	3
係長						1	支所長			1			1
主査						1	技術専門員				1		1
主任			1	1	1	3	支所長代理					1	1
新津支所			1	1	1	3	堀之内支所			1	1	1	3
支所長			1			1	支所長				1		1
副支所長				1		1	技術専門員			1			1
主査					1	1	技師					1	1
新井郷川支所			1	1	1	3							
支所長				1		1							
技術専門員			1			1							
副支所長					1	1							

\* 事務局長は、総務課長の事務取扱い、事務局参事は、業務課長の事務取扱い

## 9 分掌事務

### 総務課

- (1) 定款その他諸規程の制定改廃に関する事項
- (2) 評議員会、理事会及びその他の会議に関する事項
- (3) 職員の人事、給与、旅費及び福利厚生に関する事項
- (4) 予算、決算及び経理に関する事項
- (5) 事業計画及び実施に関する事項
- (6) 公印及び文書に関する事項
- (7) 資産、物品の取得、管理及び処分に関する事項
- (8) 流域及び公共下水道等の維持管理に関する事項
- (9) 関係機関との連絡調整に関する事項
- (10) 県民への下水道知識の普及・啓発に関する事項
- (11) 下水道排水設備工事責任技術者認定、登録等に関する事項
- (12) 支所に関する事項
- (13) 他課の所属に属さない事項

### 業務課

- (1) 流域及び公共下水道等の維持管理に関する事項（総務課関係を除く）
- (2) 物品の取得、管理及び処分に関する事項
- (3) 運転・維持管理技術の総括に関する事項
- (4) 地方公共団体の実施する下水道事業に対する協力・支援に関する事項
- (5) 下水道処理技術等の調査・研究に関する事項
- (6) 下水道技術者の育成及び研修に関する事項
- (7) 県民への下水道知識の普及・啓発に関する事項（総務課関係を除く）
- (8) 支所に関する事項（総務課関係を除く）
- (9) 各種届出に関する事項

### 新津、新井郷川、西川、長岡、六日町及び堀之内支所

- (1) 公印及び文書に関する事項
- (2) 流域及び公共下水道等の維持管理に関する事項（総務課及び業務課関係を除く）
- (3) 物品の取得、管理及び処分に関する事項
- (4) 下水道処理技術等の調査・研究に関する事項
- (5) 下水道技術者の養成及び研修に関する事項
- (6) 県民への下水道知識の普及・啓発に関する事項（総務課関係を除く）
- (7) 各種届出に関する事項

# 10 令和3年度正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	4,085	5,502	△ 1,417
基本財産受取利息	4,085	5,502	△ 1,417
特定資産運用益	12,578	5,862	6,716
特定資産受取利息	12,578	5,862	6,716
事業収益	3,531,844,264	3,321,650,976	210,193,288
新潟処理区運転維持管理事業収益	696,683,627	659,632,449	37,051,178
新津処理区運転維持管理事業収益	462,887,367	448,389,406	14,497,961
新井郷川処理区運転維持管理事業収益	653,287,002	570,258,423	83,028,579
西川処理区運転維持管理事業収益	493,972,934	456,884,331	37,088,603
長岡処理区運転維持管理事業収益	423,994,852	425,499,893	△ 1,505,041
六日町処理区運転維持管理事業収益	278,327,408	269,574,984	8,752,424
堀之内処理区運転維持管理事業収益	268,493,757	253,579,731	14,914,026
中越流泥処理センター運転維持管理事業収益	229,776,777	216,819,352	12,957,425
公共下水道運転維持管理事業収益	24,420,540	21,012,407	3,408,133
新潟市新津地区し尿受入施設運転管理	12,848,000	8,364,400	4,483,600
南魚沼市し尿受入施設運転管理	11,572,540	12,648,007	△ 1,075,467
手数料収益	13,949,500	10,907,000	3,042,500
下水道排水設備工事責任技術者認定登録事業収益	13,949,500	10,907,000	3,042,500
雑収益	7,806,784	11,360,764	△ 3,553,980
受取利息	9,044	670	8,374
雑収益	7,797,740	11,360,094	△ 3,562,354
経常収益計	3,553,617,211	3,343,930,104	209,687,107
(2) 経常費用			
①事業費	3,527,281,622	3,320,257,040	207,024,582
役員報酬	1,086,480	1,096,540	△ 10,060
役員手当	462,670	445,474	17,196
給料	121,711,216	127,207,972	△ 5,496,756
職員手当	68,301,877	73,753,922	△ 5,452,045
退職給付費用	20,882,449	32,047,124	△ 11,164,675
共済費	31,807,017	33,862,293	△ 2,055,276
賃金	18,196,722	18,142,972	53,750
旅費	1,807,279	1,804,449	2,830
需用費	1,261,244,655	1,109,534,628	151,710,027
役務費	15,662,682	15,696,716	△ 34,034
委託料	1,940,460,488	1,862,656,888	77,803,600
使用料及び賃借料	5,022,205	3,547,513	1,474,692
原材料費	107,430	87,340	20,090
備品購入費	9,893,290	8,820,319	1,072,971
負担金、補助及び交付金	1,049,115	1,045,480	3,635
公課費	29,586,047	30,167,841	△ 581,794
減価償却費	0	339,569	△ 339,569
②管理費	17,491,618	18,205,590	△ 713,972
役員報酬	4,645,920	4,686,160	△ 40,240
役員手当	1,850,678	1,781,895	68,783
給料	4,787,640	4,787,640	0
職員手当	2,429,928	2,578,730	△ 148,802
共済費	2,047,010	2,147,125	△ 100,115
旅費	34,060	42,356	△ 8,296
交際費	10,000	0	10,000
需用費	41,557	19,899	21,658
役務費	6,882	198,876	△ 191,994
委託料	0	232,100	△ 232,100
使用料及び賃借料	45,000	67,950	△ 22,950
負担金、補助及び交付金	331,190	381,300	△ 50,110
公課費	1,261,753	1,281,559	△ 19,806
経常費用計	3,544,773,240	3,338,462,630	206,310,610

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
評価損益等調整前当期経常増減額	8,843,971	5,467,474	3,376,497
基本財産評価損益等			
特定資産評価損益等			
投資有価証券評価損益等			
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	8,843,971	5,467,474	3,376,497
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
(2) 経常外費用			
当期経常外増減額			
他会計振替額			
当期一般正味財産増減額	8,843,971	5,467,474	3,376,497
一般正味財産期首残高	83,573,435	78,105,961	5,467,474
一般正味財産期末残高	92,417,406	83,573,435	8,843,971
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	4,085	5,502	△ 1,417
受取寄付金	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 4,085	△ 5,502	1,417
基本財産評価損益等			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	70,100,000	70,100,000	0
指定正味財産期末残高	70,100,000	70,100,000	0
III 正味財産期末残高	162,517,406	153,673,435	8,843,971

## 11 流入水量と汚泥処理の状況

### (1) 流入水量の状況

(単位：m<sup>3</sup>)

年度	処理区	新 潟	新 津	新井郷川	西 川	長 岡	六 日 町	堀 之 内	合計
	月								
令和3年度	4月	1,852,963	810,027	1,110,417	713,280	1,157,314	318,749	316,816	6,279,566
	5月	1,951,497	862,931	1,125,300	742,258	1,186,790	319,938	297,469	6,486,183
	6月	1,850,602	809,753	1,108,321	715,418	1,140,364	299,024	284,930	6,208,412
	7月	1,972,127	902,077	1,167,041	781,532	1,261,552	316,675	309,035	6,710,039
	8月	1,933,080	855,816	1,131,607	751,854	1,229,370	326,500	316,160	6,544,387
	9月	1,796,507	812,010	1,054,287	719,292	1,177,937	300,286	275,306	6,135,625
	10月	1,852,405	852,960	1,108,595	741,440	1,249,089	313,882	283,905	6,402,276
	11月	1,982,182	916,078	1,115,026	748,111	1,287,137	312,769	280,817	6,642,120
	12月	2,162,962	980,070	1,179,377	791,707	1,503,789	407,299	352,485	7,377,689
	1月	2,080,601	917,221	1,130,695	747,907	1,443,022	460,335	365,259	7,145,040
	2月	1,771,319	828,068	1,006,053	665,317	1,304,692	403,758	321,178	6,300,385
	3月	1,825,443	872,744	1,089,273	726,900	1,280,925	381,372	308,913	6,485,570
		計	23,031,688	10,419,755	13,325,992	8,845,016	15,759,918	4,160,587	3,712,273
	日平均	63,101	28,547	36,510	24,233	43,178	11,399	10,171	217,138
令和2年度	計	23,673,600	10,781,353	14,067,510	8,950,889	15,759,918	4,040,902	3,756,905	81,031,077
	日平均	64,859	29,538	38,541	24,523	43,178	11,071	10,293	222,003
前年比(%) (R3/R2)		97	97	95	99	100	103	99	98



(2) 汚泥の処理処分状況

項目 処理区名	汚泥の種類	年度	汚泥処分量 (トン)	含水率 (%)	方法別処分量 (トン)					有効利用率 (%)
					有効利用			焼却処分	埋立処分	
					建設資材	コンポスト	その他*1			
新潟処理区	脱水ケーキ	R3	1,395	78.5	1,395	0	—	—	—	100
		R2	1,196	78.3	1,097	99	—	—	—	100
	乾燥汚泥	R3	1,487	7.7	1,462	19	6	—	—	100
		R2	1,476	8.5	1,375	101	—	—	—	100
新津処理区	脱水ケーキ	R3	4,926	80.8	4,725	201	—	—	—	100
		R2	4,837	80.7	4,416	421	—	—	—	100
新井郷川処理区	脱水ケーキ	R3	6,438	77.9	6,071	367	—	—	—	100
		R2	6,361	78.4	5,966	395	—	—	—	100
西川処理区	脱水ケーキ	R3	2,971	77.8	2,809	162	—	—	—	100
		R2	2,811	77.1	2,690	121	—	—	—	100
長岡処理区	脱水ケーキ	R3	5,338	82.1	—	—	5,338	—	—	100
		R2	6,083	81.6	—	—	6,083	—	—	100
中越流泥*3	脱水ケーキ	R3	0	—	—	—	—	—	—	—
		R2	0	—	—	—	—	—	—	—
	乾燥汚泥	R3	2,884	5.9	2,506	328	—	—	—	100
		R2	2,985	5.9	2,705	280	—	—	—	100
六日町処理区	脱水ケーキ	R3	1,983	80.3	1,795	188	—	—	—	100
		R2	2,100	80.5	1,864	236	—	—	—	100
堀之内処理区	脱水ケーキ	R3	1,185	81.3	1,090	95	—	—	—	100
		R2	1,228	82.4	1,135	93	—	—	—	100
処理区計	脱水ケーキ	R3	24,236	—	17,885	1,013	5,338	—	—	100*2
		R2	24,616	—	17,168	1,365	6,083	—	—	100*2
	乾燥汚泥	R3	4,371	—	3,968	347	—	—	—	100
		R2	4,461	—	4,080	381	—	—	—	100

備考：\*1 長岡処理区の「その他」は中越流泥への送泥分

\*2 処理区計の有効利用率は、中越流泥送泥分を除外して算出（中越流泥の乾燥汚泥として計上しているため。）

\*3 中越流泥受入量（単位：トン）

	合計	(公共)	(流域)
R3	14,734.10	9,396.17	5,337.93
R2	15,766.46	9,327.15	6,439.31

内、公共下水道(各処理施設)からの汚泥量内訳

	合計	(中央浄化)	(和島)
長岡市	R3	7,262.18	152.72
	R2	7,155.75	161.90

	合計	(三条)	(栄)	(下田)
三条市	R3	1,004.30	120.10	234.13
	R2	1,017.06	129.33	227.59

加茂市	R3	1,129.69
	R2	1,154.34

## 12 各処理区の見学の状況

令和3年度 施設見学者の状況

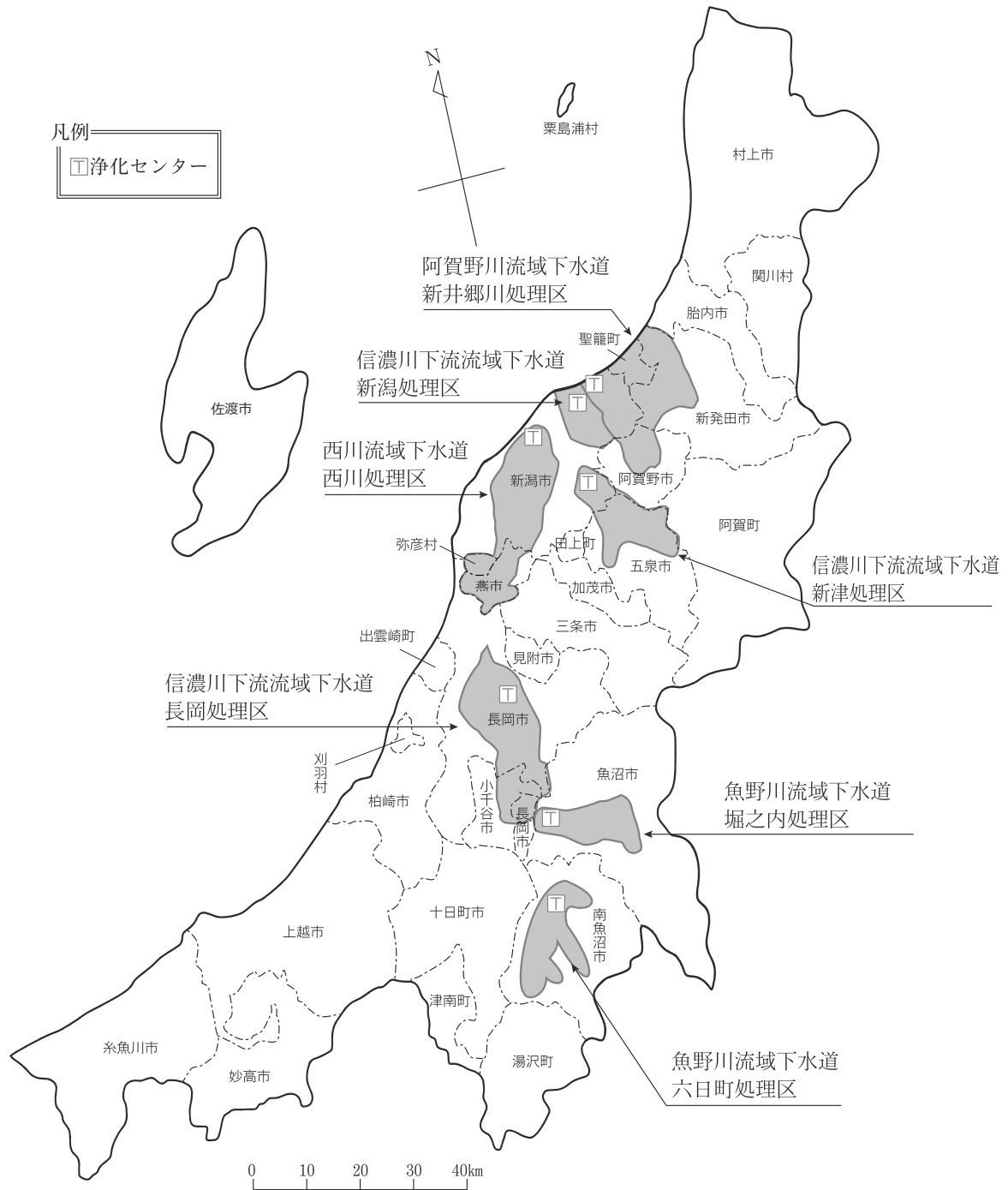
(単位:人)

区分 浄化センター	総 数	内 訳		
		一 般	学校関係	官公署関係
新 潟	1 7 8 ( 6)	4 ( 1)	1 6 8 ( 3)	6 ( 2)
新 津	2 5 4 ( 5)	0 ( 0)	2 4 9 ( 4)	5 ( 1)
新井郷川	1 8 1 ( 4)	0 ( 0)	1 7 5 ( 2)	6 ( 2)
西 川	3 9 ( 4)	0 ( 0)	2 3 ( 2)	1 6 ( 2)
長 岡	2 5 0 (12)	1 ( 1)	1 9 1 ( 6)	5 8 ( 5)
六 日 町	2 3 6 ( 7)	0 ( 0)	2 2 3 ( 5)	1 3 ( 2)
堀 之 内	1 1 7 ( 6)	0 ( 0)	1 1 2 ( 5)	5 ( 1)
本 年 度 計	1, 2 5 5 (33)	5 ( 2)	1, 1 4 1 (27)	1 0 9 (15)
前 年 度 計	8 6 1 (33)	6 0 ( 4)	7 3 5 (15)	6 6 (14)

注1 ( ) は団体数

### 13 各処理区の現況(令和4年3月末現在)

浄化センター位置図



# 14 中越地区流域下水污泥处理区图

